

●「現在の状況」と「問合せ先」

① 用地取得について

皆様にご協力頂き、平成20年7月末現在の用地取得率は約50%となっております。

▽ 問合せ先

第三建設事務所 用地課 調整係  
Tel. 03-3387-5135 ※住所により各担当者が対応します。



放5事業用地

久我山一丁目の様子です。平成20年7月1日撮影

② 道路整備について(計画全般)

- ・整備に関わる測量、調査、道路設計を進めています。
- ・協議会最終報告で提案された課題を踏まえ、道路構造に関する検討を行っております。
- ・都職員や業務委託業者が、現地で測量や調査などの作業をおこなっております。皆さんの宅地内に入る場合には、必ずお断りを入れたうえで立ち入らせていただいておりますが、疑問やお気づきの点がございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

▽ 問合せ先

第三建設事務所 工事第一課 環境対策担当係  
Tel. 03-3387-5347

③ 緑地整備について

放5整備区域内に生育しているキンラン等の保全対策について、移植・増殖実験や現地調査を実施しています。

▽ 問合せ先

西部公園緑地事務所 工事課 設計係  
Tel. 0422-47-0114

ゆずりあい  
みちにあふれる  
みんなのえがお  
(H19道路標語優秀賞)

【発行】

東京都第三建設事務所 工事第一課  
東京都中野区中野4-8-1 中野区総合庁舎2階

第三建設事務所のHP  
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/sanken/index.html>

平成20年度  
登録3号

東京都市計画道路事業幹線街路放射第5号線

三建・放5ニュース

VOL.1 2008.9  
【発行】  
東京都第三建設事務所  
〒164-0001  
中野区中野4-8-1-2F  
Tel. 03-3387-5347

●創刊にあたり

東京都第三建設事務所長の鹿又和夫でございます。

皆様には日頃から都道や河川、公園等の整備・管理にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当事務所では、[放射第5号線(放5)]の整備を進めておりますが、地域の皆様により一層のご理解を賜る目的から、本紙「三建・放5ニュース」を発行することとなりました。

初回の発行でありますので、今後、皆様の意見を参考により良いニュースとしてまいります。

何卒、よろしくお願いいたします。

●放5の概要と主な経緯

① 放5の概要

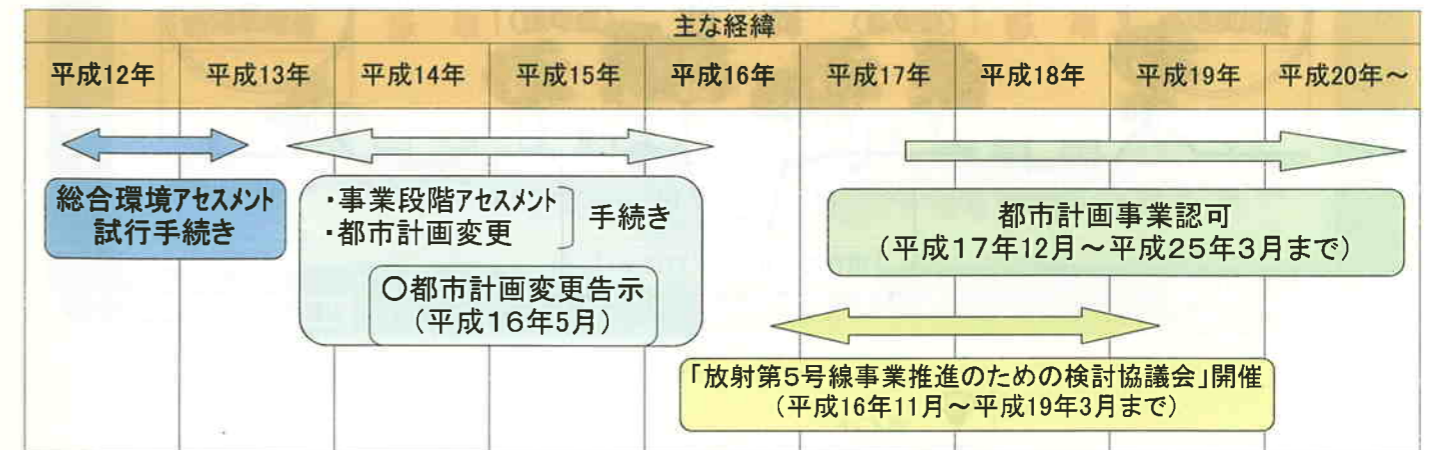
放射第5号線は、千代田区麴町一丁目を起点とし、杉並区久我山三丁目を終点とする延長15.1kmの路線で、終点では東八道路と接続し、区部と多摩地域を結ぶ幹線道路です。

延長15.1kmのうち、既に13.8kmは完成もしくは暫定交通開放しており、未整備区間である本事業区間は約1.3kmあります。

本事業区間は平成16年5月に都市計画幅員50mを60mに拡幅する都市計画の変更が告示され、平成17年12月に都市計画事業認可を取得し、事業に着手しました。



② 放5の主な経緯



※「総合環境アセスメント制度」: 試行時点使用していた名称であり、現在は「計画段階アセスメント」の名称を使用しています。

●放5の整備について

放射第5号線は、玉川上水を挟み計画幅員60mで、「車道7.5m（片側）」と、車道と沿道住宅等との間に、「環境施設帯10m（片側）」を整備します。

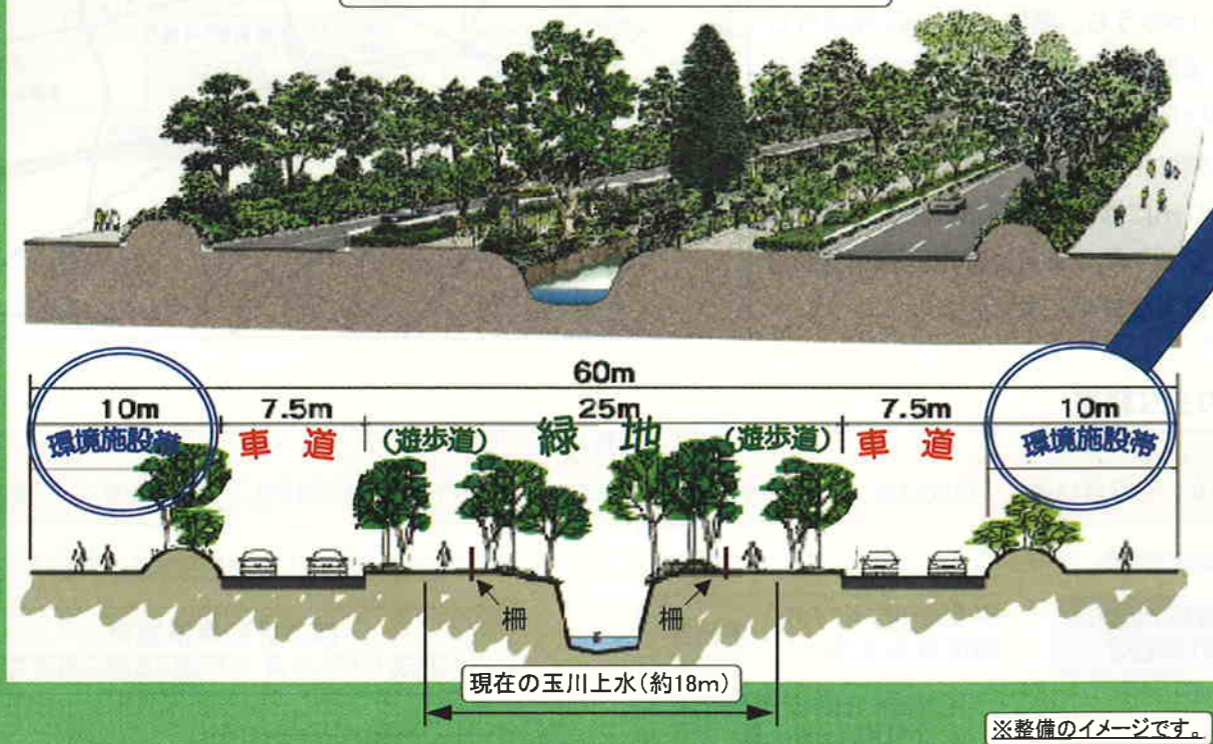
「環境施設帯」は、自転車歩行者道（自歩道）、植栽帯等で構成されますが、沿道環境を良好に保つため、自動車走行に伴う振動、騒音を抑制するための「遮音壁」や「築堤」などを設置します。また、樹木等の植栽により、緑の増量に努めます。

なお、沿道にお住まいの方々の利用状況によって、宅地と道路との接続形態が異なりますが、放5へ車で出入りがある場合には、環境施設帯の中に「副道」や「切下げ」が設置されます。

環境施設帯をどのようにつくっていくのか、今後、東京都が案を作成し、沿道の皆さんと相談させていただきます。

玉川上水を保全し良好な景観を形成するため、現在約18mの幅がある玉川上水の区域の両側に、新たに「緑地」を加えて25mに拡幅し、緑豊かな「遊歩道」を整備します。

放5の横断図（計画幅員60mの構成）



**ポイント**  
道路計画の幅は60mありますが、車が通る幅は玉川上水の南北両側に7.5mづつ整備されます。合わせて15mとなります。（交差点部分などを除く。）

●環境施設帯の実施例をご紹介します。

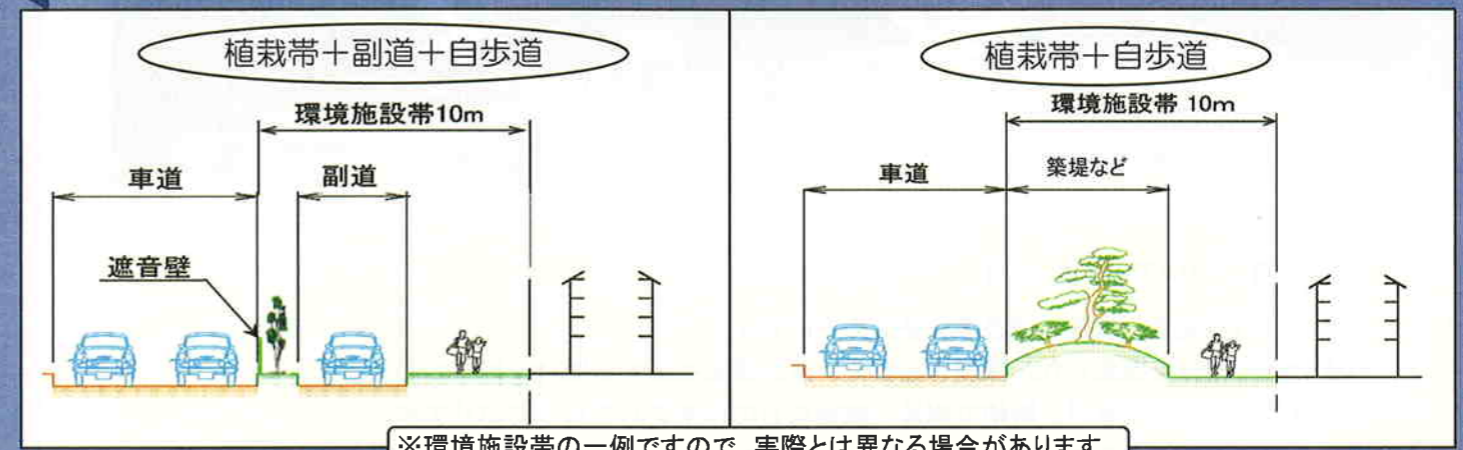
植栽帯、副道、自転車歩行者道でのモデル設置事例



植栽帯、自転車歩行者道で整備した事例



調布市 都市計画道路 調布3・2・6号線（調布保谷線）事例



環境施設帯とは？

【計画道路幅を体感していただけるモデル施設の設置について】 お知らせ

久我山2丁目7番地に、今回整備する道路は緑地、車道、環境施設帯から構成されていますが、それらが実際にどのくらいの幅になるのかを皆様に見地で体感していただけるようにモデルを設置します。実際の位置に車道や環境施設帯の幅に合わせて色違いのシートを張ったものです。是非、お立ち寄りください。

なお、来年には実物の環境施設帯をモデルとして整備する予定です。詳細が決まりましたら、別途、お知らせします。

案内図

